

第44回学術講演会プログラム 1月17日版

開始時間	3月18日			3月19日			3月20日		
	座長	講演者	タイトル	座長	講演者	タイトル	座長	講演者	タイトル
9:00 - 9:15									
9:15 - 9:30									
9:30 - 9:45		編集委員会		小林 (横国大)	河口優子	たんぼぼ計画における宇宙曝露した Deinococcus属最近の生存とDNA損傷の解析	滝澤 (ABC)	板垣利奈	化学進化が進行する熱水環境因子の探索
9:45 - 10:00					白水まどか	国際宇宙ステーションを利用したスクレオチド合成実験の予備検討		内藤敬介	模擬海底熱水噴出孔環境下でのアミノ酸関連分子の反応
10:00 - 10:15					佐世美帆	プロテノイドが形成する微小構造物に関する研究		設楽真莉子	深海熱水噴出域における微生物の電気利用能
10:15 - 10:30					横尾卓哉	たんぼぼ2計画における有機物曝露実験のデザイン		山本正浩	深海熱水域における電気生態系の探査
10:30 - 10:45					Coffee Break				
11:00 - 11:45		運営委員会		池原 (奈良女)	小田彩史	GADVアミノ酸セットにグルタミン酸が加わることの構造生物学的意味	山本 (JAMSTEC)	滝澤謙二	植物は赤外線を利用するように進化できるか?
11:15 - 11:30					胸組虎胤	OHラジカルとの反応速度定数がアミノ酸で変ることとホモキラリティー発展との関係		渡辺泰史	初期地球の炭素循環と気候の安定性: 大気光化学と海洋微生物生態系の役割
11:30 - 11:45					仲吉朝希	ホモセリンはなぜタンパク質構成アミノ酸に選択されなかったのか: 量子化学計算手法による検討		杉谷健一郎	太古代レンズ状大型微化石はどんな生き物だったか? -最新の成果と今後の戦略について-
11:45 - 12:00					加藤絢一	分子動力学シミュレーションによるアミノ酸組成単純化型大腸菌オロト酸ホスホリボルトランスフェラーゼの立体構造予測		橋爪秀夫	鉱物と共存する多環芳香族炭化水素の分解
12:00 - 12:15					Lunch Break				
12:15 - 13:30								唐澤信司	岩石型惑星の大気に及ぼした太陽風の影響
13:30 - 13:45	山岸 (東葉大)	田村浩二	切断型R3Cリガーゼリボザイムにおける kissing-loop組成の影響	胸組 (鳴門教育大)	佐藤智仁	種々の模擬宇宙環境におけるアミノ酸前駆体の安定性			
13:45 - 14:00		田上俊輔	ペプチドによるリボザイム機能のコントロール		木下美栄	弱還元型原始地球大気中でのアミノ酸およびカルボン酸の生成可能性の検討			
14:00 - 14:15		網蔵和晃	単純なりボソムの構築		倉本想士	模擬星間物質への粒子線照射による高分子量アミノ酸前駆体の生成			
14:15 - 14:30		赤沼哲史	11アミノ酸種だけを用いた活性を持つ酵素の再構成		小林憲正	急熱急冷による有機物生成: 古典的化学進化モデルを疑う			
14:30 - 14:45		古川龍太郎	Class IIaアミノアシルtRNA合成酵素の分子系統解析に基づく初期翻訳系の進化		古川善博	初期地球における糖の起源			
14:45 - 15:00		馬場 紘	祖先型クラス I aアミノアシルtRNA合成酵素の解析		今村勇介	含鉄鉱物表面における化学進化反応と鉄硫黄クラスター形成の分光分析			
15:00 - 15:30					Coffee Break				
15:30 - 15:45	田村 (理科大)	藤島皓介	mRNAディスプレイ法を利用したタンパク質とRNAの共進化実験						終了
15:45 - 16:00		池原健二	tRNAの起源 -アンチコドンシステムループ仮説-						
16:00 - 16:15		多田友人	RNA依存RNAポリメラーゼと生命の起源						
16:15 - 16:30		川村邦男	40億年前を歩む: RNAワールドを導く化学進化						
16:30 - 16:45		岡田 朋華	火星生命探査に用いる蛍光顕微鏡による鉱物観察						
16:45 - 17:00		齊藤 剛	γ線を選択圧とした適応進化による放射線耐性大腸菌の作出						
17:00 - 17:30									
17:30 - 18:00					懇親会場に移動				
18:00 - 20:00					懇親会				